

高齢者実態調査の結果について

福祉文教委員会資料1
令和8年8月4日提出

1 高齢者への調査(調査期間:令和8年2月16日～令和8年3月6日)

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		在宅介護実態調査
目 的	介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること	「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討すること
対 象	市内に居住する65歳以上の者で、介護保険の要介護認定で要介護1～5の者を除く3,000人(無作為抽出)	市内に居住する要支援・要介護認定者で、施設入所者は除く1,500人(無作為抽出)
内 容	高齢者の外出、趣味や生きがい等の状況や支援策のニーズなど	介護保険サービスの利用状況や家族介護者の就業状況など
方 法	郵送、WEB	郵送、WEB
回収件数等	2,162件 72.1%	812件 54.1%

高齢者実態調査の結果について

2 事業所への調査(調査期間:令和8年2月16日～令和8年3月6日)

居所変更実態調査		介護人材実態調査
目 的	過去1年間の新規入居・退去の流れ及び退去の理由などを把握し、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討すること	介護人材及び職員の資格の有無等の詳細な実態を把握し、介護人材の確保に向けて必要な取組等を検討すること
対 象	市内施設・居住系サービス事業所 103事業所	①市内事業所(施設系・居住系、通所系) 事業所票 226事業所 ②市内事業所(訪問系)事業所票・職員票 70事業所
内 容	施設入退去者の状況など	介護人材の定着の課題、行政に求める支援策など
方 法	メール	郵送、メール
回収件数等	55件 53.4%	①102件 45.1% ② 26件 37.1%

主な調査内容について

1 高齢者への調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- 週に1回以上は外出していますか
週2～4回 44.1% 週5回以上 35.8%
ほとんど外出しない 6.8%
- 生きがいがありますか
生きがいあり 50.0%
思いつかない 43.2%

在宅介護実態調査

- 主な介護者の方は、どなたですか
子 48.7%
配偶者 29.3%
- あなたは人生の最期を迎えるとしたら、どこを希望していますか
自宅 45.3%
何かしらの施設 16.7%

2 事業所への調査

居所変更実態調査

- 貴施設等の入居・入所者が、退去する理由は何ですか
医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから 74.5%
必要な身体介護が発生・増大したから 29.1%

介護人材実態調査

- 介護人材を確保する場合に障害となっていることはどのようなことがありますか
民間の斡旋事業者への登録、会費（利用料）の費用負担が大きい 50.0%
外国人人材の雇用において、言葉や文化の壁があり、抵抗感がある 42.3%
- 介護サービスを提供する上で、課題に感じていることは何ですか
業務量・事務負担の多さ 69.2%
介護職員の人手不足 61.5%